

平成 23 年度事業報告書

一般社団法人アスリートソサエティ

平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで

■ 事業の成果

アスリートソサエティは設立から 2 年目を迎え、アスリートによる勉強会やアスリートを各地でのイベントやクラブへの派遣を実施しました。勉強会は合計 3 回開催し、2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災後のアスリートの活動や、東京へのオリンピック誘致について議論しました。

東京都調布市の特定非営利活動法人調和 SHC 倶楽部（総合型地域スポーツクラブ）とは一年を通して提携し、アスリートを小中学校に派遣することで地元の小中学生がトップアスリートと触れられる機会を創出できました。

アスリートによる被災地支援としては、合計 17 回、述べ約 30 人のアスリートを被災地各地に派遣し、小中高校生とのスポーツ教室を展開しました。

これらの活動について、ひろく社会に広報し、またマイナースポーツの啓蒙の意味も込めて、アスリートポータルサイトを構築し、継続的に情報発信を行っています。

事業名	事業内容	内容	参加者数
アスリート支援	アスリートによる勉強会 Athlete Day	2011/04/19 「今、選手ができること」 2011/06/15 「今、選手ができること Vol.2」 2011/09/09 「オリンピック誘致を考える」	各回約 40 人
	各種イベントへの参加 (アスリート派遣)	2012/10/20 アスリートソサエティ キャリアフォーラム	アスリート 2 人 学生 約 20 人
		2012/01/28 東京都スポーツ文化事業団 トップアスリートスポーツフォーラム	アスリート 2 人派遣 参加者約 40 人
	総合型地域スポーツクラブ 調和 SHC 倶楽部への派遣 (アスリート派遣)	年間を通して、陸上、バスケットボール、バレーボールの小中学生への指導を実施	アスリート 4 人
	アスリートポータルサイト構築	http://www.athletesociety.org/ を リニューアルし情報発信 (独立行政法人日本スポーツ振興センター「平成 23 年度スポーツ振興事業に対する助成金」による事業)	アスリート 事務局
被災地支援	アスリートによる被災地支援 Team Japan (被災地でのスポーツ教室開催)	被災地 (相馬、石巻、磐梯、那須甲子、盛岡、大船渡、女川) に合計 17 回アスリートを派遣	述べ約 30 人